

## ～ Challenge to the next stage 「人吉ふれあい100円商店街」～

一極集中的な集客イベントではなく、個々の店舗が舞台となり、実際の販売にも結びつく100円商店街を実施。店主とのコミュニケーションも増えて、個店と商店街のイメージアップに大きな効果があった。

所在地：熊本県人吉市九日町82-3  
TEL：0966-22-2254 FAX：0966-22-2255  
URL：—  
組合員数：32名  
商店街の類型：地域型商店街

### 商店街の概要と事業を実施した背景

当商店街は、人吉駅より駅前商店街を抜け徒歩12分の位置にあり、通り沿いには平成21年に国宝に指定された青井阿蘇神社がある。商店街は人吉城から国宝青井阿蘇神社までの参道の一部を形成しており、参拝者も訪れている。店舗の構成は生鮮三品のほか、物販、飲食サービス業等で人吉市の中心的な商店街としての役割を担っている。近年は大型店・ドラッグストア等の郊外出店が続き、人々の生活スタイルが完全に車に依存したものとなっており、有料駐車場のみの市中心部は利用率が低下している。日常の買い物までも大型店が習慣となりつつある中、地域の人々とのふれあいやコミュニティの場としての機能を創出し、集客力の向上を図っていくことが急務となっている。

### 実施した事業の概要

#### ①人吉ふれあい100円商店街

商店街一帯を100円ショップに見立て、各店舗の前に100円商品を並べる100円商店街を10月と2月に2回開催した。精算は店内で行うことで、来場されたお客様を店の中へ誘導し、店主とのコミュニケーションを図るとともに、他の商品の購買にも結び付くよう工夫をした。

#### ②ポスターSHOW店街

店主と学生が協力して、商店街の魅力を伝えるポスターを制作。学生は一人1店舗を担当し、店主との協議からブランディングをしてポスターに反映。ポスターは各店舗と展示会場において展示され、来場者一人1票の投票で優秀作品を決定した。



#### ③お楽しみ抽選会

100円商店街参加店舗にて、お買上げ額500円以上の方に抽選券1枚進呈し、総数600本の地元特産品が当たるガラポン抽選会を行った。チラシや新聞広告、市役所のHP等でPRし、イベントを大いに盛り上げることができた。

#### ④インターンシップ事業

県内の大学生2名が商店街の事務局にスタッフとして詰め、商店街の活性化に向けた情報発信事業や店主のインタビューを掲載する「うわさの商店街」等の事業を担当した。アンケート調査等も行ない、商店街に新鮮な感覚とアイデアを持ち込むこととなった。



### 成果と成功の要因

100円商店街を実施したことで10月は約5,000名、2月は約4,000名もの集客が図れた。また、ポスターSHOW店街では、大学生目線で1枚のポスターに商店や店主の魅力を最大限に表現し、親しみやすさをアピールして商店街のイメージアップにつながった。チラシや新聞広告、行政のHP等様々な広報媒体を活用し、事前周知を徹底した結果目標を上回る集客となった。

また、インターンシップ事業により、Facebookによる周知などにも力を入れ、若い世代へのPRを行ったことと、それぞれの『ポスターSHOW店街』『とっておきの音楽会』『山形風芋煮会』等のイベントを同時開催し、相乗効果により商店街活動に対する認知度が向上した。

### 今後の取り組み

一極集中型の人集めイベントではなく、商店街の各参加店舗をメイン会場とすることで、設営・設備等の準備や労力等の負担が少なく、店主とのコミュニケーションが図れる等大きな効果があったことから、今後も継続を予定している。また、組合員店舗の新たな商品開発に関する勉強会を開催したが、これについてもワクワクドキドキの事業として継続できるように取り組むこととしている。

さらに、これまで以上の集客を図るため、広域での周知やその他のイベントとの連携についても検討を行っていく予定である。